

新潟県 ※Q1の回答は担当者の個人情報であるため省略。

市区町村	Q2		Q3		Q4							Q5
	本庁の行政職員のうち、防災・危機管理部局に配置されている女性職員の状況を教えてください。(令和4年12月31日現在)		令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、職員に対し、「男女共同参画の視点からの防災」をテーマにした研修・訓練を1回以上実施しましたか？		男女共同参画の視点からの防災研修・訓練を実施するにあたり、どのような取組を行いましたか？							Q4でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	防災・危機管理部局職員総数(人)	うち女性人数(人)	はい	いいえ	Q3で「いいえ」と回答	「災害対応力を強化する女性の視点～男女共同参画の視点からの防災・復興ガイドライン～」を教材として活用した。	「災害対応力を強化する女性の視点」実践的学習プログラム(令和3年5月)を教材として活用した。	研修・訓練の企画から実施まで、男女共同参画担当部局と防災・危機管理部局が連携して取り組んだ。	男女共同参画部局または男女共同参画センターの職員が講師を務めた。	男女共同参画部局、防災・危機管理部局以外の、災害対応を行う部局(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した。	女性職員への参加助奨(広報、声かけ等)を行った。	その他
新潟市	18	2		○	○							
長岡市	13	1	○					○				
三条市	3	0		○	○							
柏崎市	12	2		○	○							
新発田市	10	1		○	○							
小千谷市	6	2		○	○							
加茂市	4	1		○	○							
十日町市	8	0		○	○							
見附市	3	0	○							○		
村上市	14	0		○	○							
燕市	6	0		○	○							
糸魚川市	0	0		○	○							
妙高市	4	1		○	○							
五泉市	3	0		○	○							
上越市	31	1	○								○	県主催の「男女共同参画体制づくり研修会」へ参加。実施にあたる取り組みは行っていない。
阿賀野市	4	0		○	○							
佐渡市	4	0		○	○							
魚沼市	4	0		○	○							
南魚沼市	4	0		○	○							
胎内市	6	1		○	○							
聖籠町	5	0		○	○							
弥彦村	2	0		○	○							
田上町	5	0		○	○					○	○	男女共同参画の視点で訓練ではないが、防災・危機管理部局とそれ以外の、災害対応を行う部局(福祉・教育・保健担当等)の職員が参加した訓練を実施した。
阿賀町	2	1		○	○							
出雲崎町	4	0		○	○							
湯沢町	4	0	○			○			○			
津南町	12	0		○	○							
刈羽村	3	0		○	○							
関川村	4	0		○	○							
粟島浦村	1	0		○	○							

新潟県		Q11							Q12							Q13							Q14							Q15
市区町村		これまでに地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたって、男女共同参画の視点を盛り込んだ取組をしていますか？ （令和4年12月31日時点）							地域防災計画や避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）の作成・修正にあたり、男女共同参画の視点を盛り入れるためにどのような取組を行っていますか？							Q12でその他を選択した場合には回答をお願いします。							避難所運営に関する指針（手引き、マニュアル、ガイドラインを含む）に次の項目が記載されていますか？							Q14でその他を選択した場合には回答をお願いします。
		はい	いいえ	指針を作成・修正していない	Q11で「いいえ」または「指針を作成・修正していない」と回答	防災・危機管理担当部署と男女共同参画部局や男女共同参画センターと連携して作成した。	男女共同参画部局や男女共同参画センターの役割を位置づけた。	住民参画によるワークショップや意見交換を実施し、女性の意見を聞くための工夫をした。	その他	記載されていない、またはQ11で「指針を作成・修正していない」と回答	プライバシーの確保	情報の伝達、コミュニケーションの確保	妊産婦、乳幼児を持つ女性への支援	避難所内での託児所の設置	病人、障害者、高齢者などの世話をしている方への支援	女性への暴力やセクハラ防止のための安全対策	避難所運営への女性の参画の推進	その他												
新潟市		○				○		○			○	○	○		○	○	○													
長岡市		○				○				○	○	○				○														
三条市		○						○		○	○	○			○															
柏崎市		○				○		○		○	○	○			○	○	○													
新潟市			○							○	○	○				○	○													
小千谷市		○				○				○	○	○				○	○													
加茂市		○						○		○	○	○				○	○													
十日町市			○			○				○	○	○			○															
見附市		○				○				○	○	○			○															
村上市		○				○				○	○	○	○		○	○	○													
燕市			○			○				○	○	○			○	○	○													
糸魚川市			○			○				○	○	○			○	○	○													
妙高市		○						○							○															
五泉市		○				○				○	○	○				○	○													
上越市		○						○																						
阿賀野市			○			○				○	○	○	○		○	○	○													
佐渡市		○							○																					
魚沼市			○			○				○	○	○					○													
南魚沼市		○						○		○	○	○				○	○													
胎内市			○			○				○	○	○																		
聖籠町			○			○				○	○	○																		
弥彦村			○			○				○	○	○			○															
田上町			○			○				○	○	○	○		○															
阿賀町				○						○	○	○																		
出雲崎町			○			○						○					○													
湯沢町			○			○				○	○	○																		
津南町		○				○				○	○	○			○	○	○													
刈羽村				○		○				○	○	○																		
関川村			○			○				○	○	○					○													
聖島浦村		○						○			○	○	○		○	○	○													

新潟県												
市区町村												
Q21			Q22			Q23					Q24	
Q18～20の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認（棚卸し）について備蓄計画等で決めていますか？ (令和4年12月31日時点)			これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)			物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？					Q23でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
はい	いいえ	計画を策定していない	はい	いいえ	Q22で「いいえ」と回答	物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	住民に平常時から備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時用の持出袋の準備等について、防災関係団体や各種イベント等を通じて啓発した。	その他		
新潟市	○			○							○	男女の違いなど多様なニーズに配慮した備蓄を推進した
長岡市		○	○									
三条市	○		○			○						
柏崎市	○		○			○	○	○				
新発田市	○		○									
小千谷市	○		○									
加茂市	○		○			○	○					
十日町市		○		○	○							
見附市	○		○							○		
村上市	○		○					○		○		
燕市	○		○							○		
糸魚川市		○	○					○		○		
妙高市		○		○	○							
五泉市	○		○							○		
上越市	○		○							○		
阿賀野市	○		○						○			
佐渡市		○		○	○							
魚沼市	○		○							○		
南魚沼市	○		○						○			
胎内市	○		○					○				
聖籠町	○		○					○			○	備蓄計画策定時に、栄養士や保健師の意見を取り入れた。
弥彦村			○		○							
田上町		○		○							○	
阿賀町			○		○							
出雲崎町		○		○								
湯沢町	○			○	○							
津南町		○		○					○	○		
刈羽村			○		○							
関川村		○		○	○							
粟島浦村	○			○	○							

新潟県 市区町村	Q25 これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		Q26 これまで自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？			Q27 Q26でその他を選択した場合には回答をお願いします。	Q28 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和4年12月31日時点)		Q29 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？				Q30 Q29でその他を選択した場合には回答をお願いします。	
	はい	いいえ	Q25で「いいえ」と回答	自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	女性による自主防災組織の形成を支援した。	その他	はい	いいえ	Q28で「いいえ」と回答	女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	その他	
新潟市	○			○		○		○				○	○	多様な視点を活かした防災力アップ講座の実施
長岡市	○			○				○					○	自治会長や民生委員等を対象として地域防災研修会において女性の参画や登用の意義について説明を行った。
三条市	○			○				○						
柏崎市		○	○					○						
新発田市		○	○					○						
小千谷市	○			○				○						
加茂市	○			○				○						
十日町市		○	○					○						
見附市		○	○					○						
村上市		○	○					○						
燕市	○					○		○						女性を対象とした防災講座（女性防災リーダー養成講座、および、当講座の修了者に対するステップアップ講座）において、自主防災訓練への参画に関する講習を行った。
糸魚川市		○	○					○						
妙高市		○	○					○					○	・避難所運営研修に女性消防団員や民生委員の出席を依頼。 ・地域ごとの避難マニュアル作成にあたり、民生委員や婦人会役員などの出席を依頼。
五泉市		○	○					○					○	防災士養成講座の実施に当たり、女性の参加を促した。
上越市	○			○				○						
阿賀野市		○	○					○						
佐渡市		○	○					○						
魚沼市	○					○		○					○	総合防災訓練での女性・児童向けのバックッキング講座等
南魚沼市		○	○					○						
船内市		○	○					○						
聖籠町	○			○				○						
弥彦村		○	○					○						
田上町		○	○					○						
阿賀町		○	○					○						
出雲崎町		○	○					○						
湯沢町		○	○					○						
津南町		○	○					○						
刈羽村		○	○					○						
関川村	○					○		○						関川村消防団第4分団の幹部職に女性を採用（R5年度）
粟島浦村		○	○					○						

新潟県 ※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対しての災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。														
市区町村	Q31		Q32					Q33	Q34					Q35
	令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、災害対策本部（災害対策基本法で定義される災害対策本部に限る。）が設置されましたか？（※）		災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q32でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	令和4年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？					Q34でその他を選択した場合には回答をお願いします。
	はい	いいえ	Q31で「いいえ」と回答	災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長、又は男女共同参画センター長を配置した。	災害対策本部や下部組織（避難所対策チーム等）、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない	特にしていない	女性職員が宿直等や安全・安心に行える環境の整備をしている。	庁舎内で一時的にこどもを預かるための場所、人材を確保している。	民間の保育事業者や介護事業者等とともや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	メンタルヘルスクエアを行っている。（例：災害対応に携わる職員自身も被災者であることから、支援側のストレス緩和や心身のケアのための休養や相談環境の整備等）	その他	
新潟市	○			○	○				○					
長岡市	○				○			○						
三条市		○	○							○				
柏崎市	○						○	○						
新発田市		○	○					○						
小千谷市	○						○	○						
加茂市		○	○					○						
十日町市		○	○					○						
見附市		○	○					○						
村上市	○						○			○				
燕市		○	○					○						
米巻川市	○						○	○						
妙高市	○						○	○						
五泉市		○	○									○		
上越市	○						○		○				○	
													災害対応のみならず、平常時からハラスメント、心身のセルフケアや不調等に関する相談先を周知し、人事課で受けている。特に、鳥インフルエンザ等の特殊勤務後は、職員向けに相談先をあらかじめ周知するなど、細やかな対応を心掛けている。	
阿賀野市		○	○					○						
佐渡市	○						○	○						
魚沼市	○						○	○						
南魚沼市		○	○					○						
船内市	○				○			○						
坂井町		○	○							○				
赤彦村		○	○					○						
田上町		○	○					○						
阿賀町		○	○					○						
出雲崎町		○	○					○						
湯沢町		○	○									○		
津南町		○	○					○						
刈羽村		○	○					○						
関川村	○						○	○						
粟島浦村		○	○					○						

※令和4年1月1日～12月31日の期間に発生した災害、及び過去の災害に対する災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したもの。													
新潟県 市区町村	Q39 在宅避難、車中泊避難を含む避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）					Q40 Q39でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）	Q41 令和4年1月1日から令和4年12月31日までの間に、復興対策本部が設置されましたか？（※）		Q42 復興対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）				Q43 Q42でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）
	Q36で「いいえ」と回答	女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った	その他	取組をしていない		はい	いいえ	Q41で「いいえ」と回答	復興対策本部の構成員に女性を配置した。	復興対策本部の事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部局、男女共同参画センターの職員を配置した。	その他	取組をしていない
新潟市				○		短時間での避難所開設であったことから対応不要であった		○	○				
長岡市					○			○	○				
三条市	○							○					○
柏崎市				○				○	○				
新発田市				○				○	○				
小千谷市				○				○	○				
加茂市				○				○	○				
十日町市	○							○	○				
見附市				○				○	○				
村上市			○					○					○
燕市				○				○	○				
永魚川市				○				○	○				
妙高市	○							○	○				
五泉市	○							○	○				
上越市	○							○	○				
阿賀野市				○				○	○				
佐渡市				○				○	○				
魚沼市				○				○	○				
南魚沼市	○							○	○				
胎内市				○				○	○				
聖籠町			○					○	○				
弥彦村				○				○	○				
田上町	○							○	○				
阿賀町				○				○	○				
出雲崎町				○				○	○				
湯沢町	○							○	○				
津南町	○							○	○				
刈羽村	○							○	○				
関川村		○						○					○
粟島浦村	○							○	○				

新 潟 県		※令和4年1月1日～12月31の期間に発生した災害、及び過去の災害に対する災害対策本部（又は復興対策本部）で同期間も活動を続けているものについて回答したものを。					
市区町村		Q44			Q45		Q46
		その他、復旧・復興にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？（※）			Q44でその他を選択した場合には回答をお願いします。（※）		その他に男女共同参画の視点からの防災に関して取り組んでいることがありましたら記載をお願いします。特になし場合は、「特になし」と回答してください。
		Q41で「いいえ」と回答	復興計画の策定に向けた委員会等において女性委員の割合を増やす等、女性の参画を促した。	復興計画委員会の下部組織（分科会）に女性の参画を促した。	生活再建支援として、女性の視点からの取組を行った。	その他	取組をしていない
新潟市	○						特になし
長岡市	○						特になし
三条市					○		本調査の指定期間において災害対策本部や避難所の開設はありませんでしたが、水害対応総合防災訓練において、避難所における物資や運営体制に係る女性や要支援者への配慮など、男女共同参画の視点を取り入れています。
柏崎市	○						特になし
新発田市	○						市内各地区で、市民が主体となる「避難所運営委員会」の設立を進めており、女性も多く参加できる組織となるよう助言している。
小千谷市	○						特になし
加茂市	○						特になし
十日町市	○						特になし
見附市	○						特になし
村上市						○	特になし
燕市	○						特になし
糸魚川市	○						特になし
妙高市	○						特になし
五泉市	○						特になし
上越市	○						特になし
阿賀野市	○						特になし
佐渡市	○						特になし
魚沼市	○						特になし
南魚沼市	○						特になし
胎内市	○						特になし
聖籠町	○						特になし
弥彦村	○						特になし
田上町	○						特になし
阿賀町	○						特になし
出雲崎町	○						特になし
湯沢町	○						特になし
津南町	○						特になし
刈羽村	○						特になし
関川村						○	特になし
粟島浦村	○						特になし